

2026年度（令和8年度） 部活動指導基本方針

- 1 意義 体力や技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図り、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資するなど、生徒の多様な学びの場として、教育的意義が大きい。
(運動部活動の在り方に関する総合的なガイドラインより スポーツ庁)
- 2 ねらい 部活動を通して、社会に出ても通用する力を身に付ける。
- 3 目指す部活動 誰からも応援してもらえる部活動（他の部・保護者・地域・教職員・他校）
- 4 留意点
 - (1) 時間厳守・連絡を確実に行う。
 - ①時間を大切に、HR後は速やかに部活動に参加し、遅刻や無断欠席をしない。
 - ②集合時間や練習開始時間には余裕を持って行動する。(10分前行動)
 - ③下校時間は必ず守る。 ※守れない場合は、部活動停止。(1日学校清掃)
⇒下校時間は、年間を通じて17:05(ただし、行事・研修時は異なる)
 - (2) 整理整頓
 - ①常に整理整頓を心がける。
 - ②自分の道具や学校の道具を大切に作る。
 - ③グラウンド、体育館、各教室、部室やトイレなど、誰が使用しても気持ちの良い状態にする。(破損個所は教頭に必ず報告)
 - (3) 礼節を身に付ける。
 - ①自ら率先して丁寧な挨拶を行う。(指導者・来校者に対して)
 - ②練習試合や公式戦などの対外試合でも謙虚な姿勢で臨み、相手や主催者へ感謝の気持ちを持ち、礼を尽くす。
⇒もう一度、試合をしたいと思ってもらえる態度を大切にする。
 - (4) その他 (部長会でルールの特明確化を図る)
 - ①ルールを確実に守る。
⇒学校のルール、各部活動ごとのルール。
 - ②問題行動等が行った場合
⇒部活動停止や対外試合禁止などの反省行動をとる機会をつくる。
- 5 その他
 - 週休日は、土日どちらかに3時間以内で行うこと。(ただし大会等は除く)
 - 平日は2時間以内で活動すること。